

キャンプ桑江（南側地区）

返還合意施設

■返還合意施設の概要等

□ 概 要

面 積	約 68ha		■内訳	面積は、平成 25 年 4 月に発表された統合計画の面積。(概数) (内訳は北谷町提供)
	国有地	0.3ha	0.4%	
	県有地	0ha	0%	
	市町村有地	0.6ha	0.9%	
	民有地	66.6ha	98.7%	
所 在 地	北谷町（字桑江、字吉原）			
位置及び現況	位置：沖縄本島中部、北谷町の西海岸、国道 58 号沿道の東側 現況：東側の一部斜面を除き、全体的にはほぼ平坦			
使用状況	管理権：海兵隊（海軍病院付属施設、住宅、学校等）			

□ 沿 革

昭 20	●米陸軍の軍事占領の継続として使用開始。(一部旧日本軍施設)
昭 47. 5. 15	●提供施設・区域となる。
平 8. 12. 2	●SAC0 最終報告において、移設条件付きで平成 19 年度末を目途にキャンプ桑江内の大部分(約 99ha)を返還することを合意。
平 18. 5. 1	●日米安全保障協議委員会(「2+2」)において、日米が平成 19 年 3 月までに作成する「統合のための詳細な計画」において、「キャンプ桑江」の全面的返還を検討することを合意。(再編実施のための日米のロードマップ)
平 18. 12. 22	●日米合同委員会で、キャンプ瑞慶覧における海軍病院建設工事の実施が合意。
平 24. 5. 25	●跡地利用特措法に基づく「特定駐留軍用地」に指定。
平 25. 4. 5	●日米両政府の共同発表「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」において、返還時期及び区域等が公表。(2025 年度又はその後)
平 26. 9. 8	●「特定事業の見通し」(学校用地：4.5ha)を公表。
平 28. 3. 31	●「特定事業の見通し」(緑地・公園：2.5ha)を公表。
平 29. 2. 23	●海軍病院のキャンプ瑞慶覧への移設整備が完了。

□ 返還時期及び条件

時 期	●「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」(平成 25 年 4 月)において、2025 年度(日本国の平成 37 会計年度)又はその後。
条 件	●「海軍病院及び中学校のキャンプ瑞慶覧(キャンプ・フォスター)への移設」及び「沖縄住宅統合(OHC)の下での家族住宅(375 戸)のキャンプ瑞慶覧(キャンプ・フォスター)への移設」。

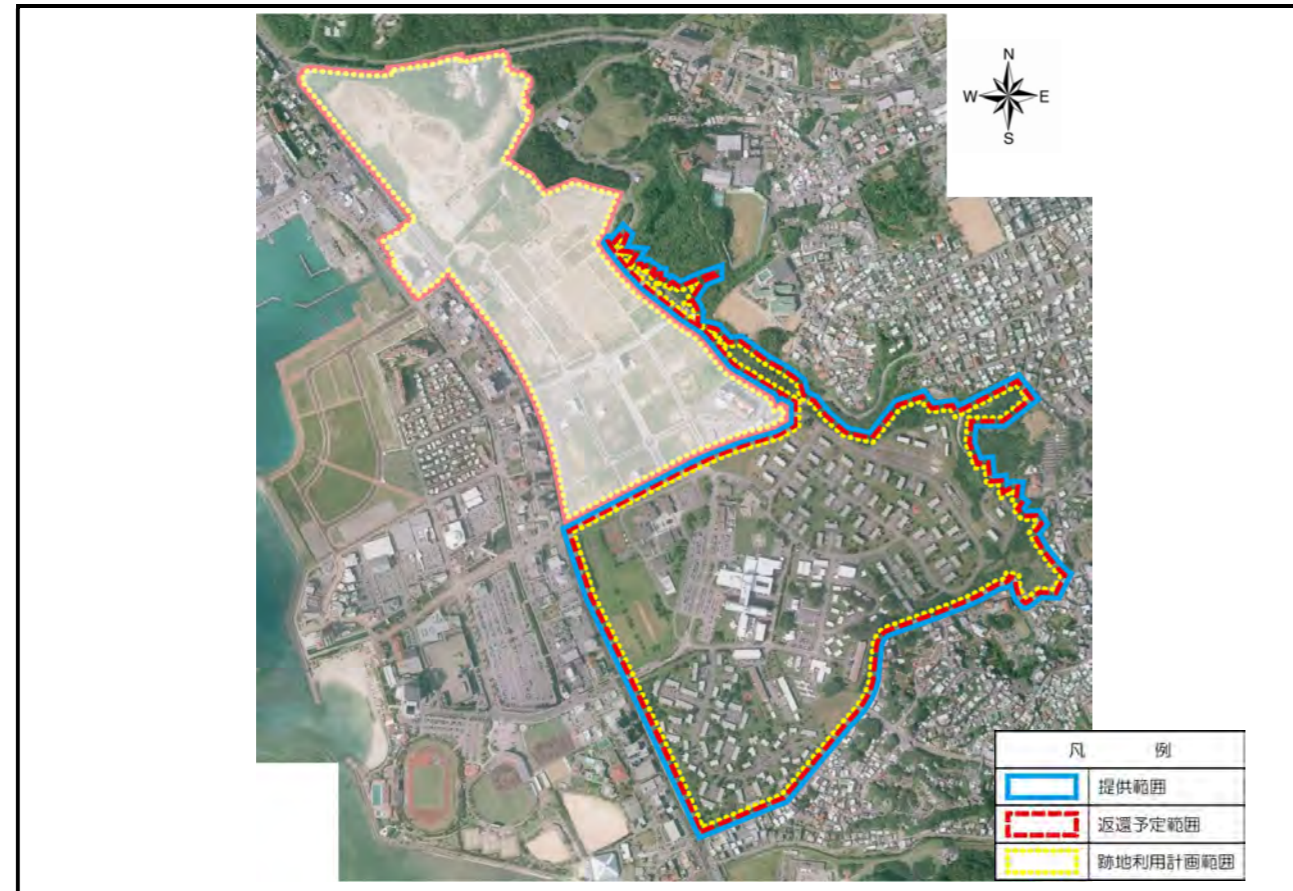
■跡地利用に係る取組状況等

□ 跡地利用方針・計画

●平成 21 年度に「まちづくり基本計画」を策定。
●平成 24 年度から外国大学の誘致を検討中。 ※特色あるまちづくり及びグローバル社会に対応できる人材の育成を目的に、美浜アメリカンビレッジ等の西海岸商業地域と連携・補完関係を創造することで、両地域が相乗効果を発揮する「魅力ある国際交流拠点」の構築を目指し、外国大学を軸とした様々な施設の誘致を検討中。 ※キャンプ瑞慶覧(インダストリアル・コリドー地区)にある既存の基地内大学の就学制度の更なる拡充・活用を目指し、海軍病院等の施設移転に伴う空き施設を利用した既存の基地内大学の機能移転を含む早期の事業着手を検討中。

□ 事業段階

跡地利用計画策定段階	●平成 21 年度に策定された「まちづくり基本計画」の実現に向けて、地権者とのまちづくり合意形成活動を継続的に実施中。 ※先行取得に関する説明会等は実施しているが、合意形成活動は停滞中。
------------	--



返還合意施設の現況



撮影：平成 27 年（北谷町提供）